

柏南ロータリークラブ 会報

2025-2026 片岡達生年度

Rotary



よいことのために
手を取り合おう



第46代会長 片岡 達生
幹事 井畠 和士 齊藤 洋子

第2019回 2025年8月5日 (火)

柏南RC 納涼例会「納涼祭」レポート

— たくさんの笑顔と熱気に包まれた、夏の夜 —

2025年8月6日、柏南ロータリークラブの納涼例会は、事前準備から当日の運営まで、納涼例会実行委員長・齊藤亮弥会員のリーダーシップのもと、例年にも増して賑やかに開催されました。今回は「納涼祭」と銘打ち、お祭りスタイルでの実施。かつてない200名を超える来場者を迎える、たくさんの子どもたちの笑顔と熱気に包まれた、忘れない夏の夜となりました。

本イベントは、「子どもたちにとって楽しい思い出をつくりたい」という思いから企画されたもの。会場中央には、天井に届くほどの大風車棚兼スクリーンがそびえ立ち、その周囲には屋台風のフードコーナーや縁日ブースが並びました。装飾や設営はすべて実行委員会チームの会員の手によるもので、訪れた方々からは驚きと感嘆の声が上がっていました。

ご来場いただいたのは、2790地区の各クラブの皆様のほか、はぐくみの杜やまつど育成会の子どもたちとスタッフの皆さん、さらに会員のご家族や従業員のお子さんたちなど、多世代・多様な参加者が一堂に会し、会場は終始、笑顔と歓声に包まれました。

想定を上回る来場者数に、会員たちは総出でホスト役に徹し、射的、スーパーボールすくい、輪投げ、綿菓子、かき氷、カブトムシつかみ取りなどの縁日コーナーを担当。米山奨学生や会員の友人たちもスタッフとして参加してくださり、大盛況のうちに各ブースが運営されました。

とりわけ印象深かったのは、子どもカラオケ大会。小さな出演者たちの可愛らしい歌声に場内が和むなか、とくに施設の子どもが熱唱する姿に目を潤ませるスタッフの姿もあり、会場全体が温かな共感に包まれる時間となりました。

さらに、プロの芸人によるパフォーマンスは本格的で、子どもたちはもちろん大人も大いに楽しみました。司会と歌唱を担当したのは、柏南RCの法人会員でもある齊藤伶奈さん。その堂々とした進行ぶりと歌唱力は、まさに場数の違いを感じさせるものでした。

笑顔と笑い声、そしてスタッフの汗と熱意が交差したこの一夜。柏南RCメンバー一人ひとりの持ち味と底力が發揮され、クラブとしての一体感があらためて感じられる、素晴らしい納涼例会となりました。

